

小論文(表紙)

|    |     |      |       |
|----|-----|------|-------|
| 氏名 | フカナ | 受験番号 | ※記入不要 |
|    |     |      |       |

(小論文論題)

2024年度 一般入試

以下の論題から1つを選択し、所定の記入用紙3枚以内で記述してください(図表添付可)。

論題 1

John M. Roberts (1995), "New-Keynesian Economics and the Phillips Curve," *Journal of Money, Credit, and Banking*, Vol.27, pp.975-984 を読み、次の各小問に答えなさい。

- (1) 2. PROXIES FOR EXPECTATIONS AND OTHER DATA ISSUES から、この論文におけるモデルの基本的な構造と含意について、1,200~2,400 字程度で説明しなさい。
- (2) 価格硬直性に直面する企業の最適行動が、いくつか異なる価格硬直性の下でも  $\pi_t = E_t\pi_{t+1} + \alpha\gamma_t$  と表すことができることを説明しなさい(文字数は限定しない)。

論題 2

下記論文の p.1278 から p.1283 (ただし、II. A Model of Active and Passive Waste in Procurement 以下の部分を除く)に関する以下の問いに答えよ。なお、解答を作成する際に剽窃などにならないよう、参考資料や参考文献の提示作法は厳守せよ。

Oriana Bandiera, Andrea Prat and Tommaso Valletti (2009). "Active and Passive Waste in Government Spending: Evidence from a Policy Experiment." *The American Economic Review* 99(4), pp. 1278- 1308

- (1) Passive waste と Active waste の概念について、経済学の既存概念を利用して 800 字程度で簡潔に説明せよ。
- (2) あなたにとって最も身近な公共団体(行政区、市町村など)を1つ選択してそれを明示し、その団体における Passive waste と Active waste が他の公共団体と比較して、大きいかあるいは小さいかについて、できるだけ具体的な数値例などをあげつつ、あなたの予想を 1200 字程度で述べよ。

論題 3

Dixit, A. and J. Stiglitz (1977), 'Monopolistic Competition and Optimum Product Diversity' *American Economic Review*, vol.67 pp.297-308 を読み、以下の各小問に答えなさい。

- (1) 本論文の内容を 1,000 字程度で要約しなさい。
- (2) 本論文は Spatial Economics の理論モデルの基礎と位置付けられている。具体的にどのような点においてそのように言えるのか述べなさい。

\* 選択した論題の欄に○を記してください。

|      |      |      |
|------|------|------|
| 論題 1 | 論題 2 | 論題 3 |
|      |      |      |

|      |        |
|------|--------|
| 得点欄※ | 採点者署名※ |
|      |        |

※欄は記入しないでください